

2023年8月3日

Audi R8 LMS GT4、スーパー耐久 オートポリス戦で表彰台獲得

- TECHNO FIRST、ST-Z クラス 3 位
- ベンチャー投資のファンディーノ、ST-Z クラス 6 位

アウディ ジャパン(東京都品川区:ブランド ディレクター マティアス シェーパース)が、**Audi Sport customer racing** プログラムとしてサポートする国内カスタマー (プライベート) チーム **TECHNO FIRST**は、7月29日 (土) -30日 (日)、オートポリス (大分県:全長4,674m) にて開催された、スーパー耐久シリーズ2023 第4戦「スーパー耐久 in オートポリス」に**Audi R8 LMS GT4**で参戦し、3位を獲得しました。また、同じく**Audi R8 LMS GT4**でST-Zクラスに参戦した**Audi Team Hitotsuyama** は、6位入賞を果たし、**Audi R8 LMS GT4**は、優れたパフォーマンスと高い耐久性を証明しました。

スーパー耐久シリーズでは、GT3やGT4といった高性能マシンをはじめ、様々なクラスのマシンが参戦し、混走により速さと耐久性を争います。阿蘇外輪山の北方、標高800mに位置し、九州の雄大な自然に抱かれたオートポリスを舞台とする、今回のスーパー耐久シリーズ2023 第4戦は、3月の第1戦 鈴鹿以来となる5時間の耐久レースです。

Audi R8 LMS GT4が参戦するST-Zクラスは、GT3とTCRのあいだを埋めるGT4マシン8台によって戦われました。**Audi R8 LMS GT4**は、市販モデルの**Audi R8 Coupé**と60%以上の部品を共有しており、速さはもちろん安全性、耐久性、整備性が高く、コストパフォーマンスに優れていることが特徴です。加納 政樹、大草 りき、安田 裕信の3名のドライバーによる**TECHNO FIRST** は、**SUN'S TECHNO Audi R8 LMS GT4**によって予選クラス5位から徐々に順位を上げ、決勝ではレース終盤の困難を克服して、同クラス3位表彰台を獲得しました。また、ベンチャー投資のファンディーノ **Audi R8 LMS GT4**で参戦した、山脇 大輔、ショーン ウォーキンショー、川端 伸太郎、阿野 雄紀の4名による**Audi Team Hitotsuyama**は、ST-Zクラス6位、同じく完走を果たしています。

アウディ ジャパンは 2016年来、**Audi Sport customer racing**パーツトレーラーを全国のサーキットに配備してレースに参戦するカスタマーチームをサポートしています。今年も専用のトレーラーにボディ、トランスミッション、エンジン等、レース車検に適合した約3,400アイテム、約11,300点の部品を積載し、いかなるレース展開にも対応できる万全の体制を整えて、SUPER GT、スーパー耐久、およびTCRジャパンに参戦するチームと共にサーキットを転戦しています。

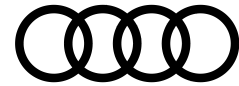
フォルクスワーゲン グループ ジャパン株式会社
アウディ ジャパン 広報部

報道関係者お問い合わせ：
<https://audi-press.jp/contact/>

アウディ ジャパン プレスサイト
<http://www.audi-press.jp/>

お客様問い合わせ：
アウディ コミュニケーション センター
0120 - 598106





アウディ グループは、プレミアムおよびラグジュアリーセグメントの自動車およびオートバイのメーカーです。グループに属するアウディ、ベントレー、ランボルギーニ、ドゥカティのブランドは、13カ国22か所で生産されています。アウディとそのビジネスパートナーは、世界100以上の市場に存在しています。2022年、アウディ グループは、161万台のアウディ、15,174台のベントレー、9,233台のランボルギーニ、および61,562台のドゥカティを販売しました。2022会計年度において、アウディ グループは総収益61.8億ユーロ、営業利益7.6億ユーロを達成しました。世界中で、アウディ グループでは2022年に87,000人以上が働き、そのうち54,000人以上がドイツのAUDI AGで働いていました。魅力的なブランド、新しいモデル、革新的なモビリティサービスにより、グループは持続可能で個性的なプレミアムモビリティプロバイダーへの道を着実に歩んでいます。
